

Aコース (為替ヘッジあり・毎月) /

Bコース (為替ヘッジなし・毎月)

Cコース (為替ヘッジあり・年2回) /

Dコース (為替ヘッジなし・年2回)

愛称：カナディアンギフト

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/不動産投信	
信託期間	2016年11月18日から無期限です。	
運用方針	マザーファンドを通じて主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行い、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。 (Aコース、Cコース) 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。 (Bコース、Dコース) 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	ベビーフンド	主としてマニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド (以下、「マザーファンド」といいます。) 受益証券に投資します。
	マザーファンド	主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行います。
マザーファンドの運用方法	主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行い、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主な投資制限	ベビーフンド	①株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 ③投資信託証券 (マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。) への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。
	マザーファンド	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ③投資信託証券 (上場投資信託証券を除きます。) への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。
分配方針	毎決算時 (Aコース、Bコースは原則毎月25日。Cコース、Dコースは原則毎年5月25日および11月25日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。) に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。なお、Aコース、Bコースは第1期決算日から第2期決算日の間は分配を行いません。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益 (評価益を含みます。) 等の全額とします。 ②収益分配額は、委託会社が基準価額の水増し・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。	

運用報告書 (全体版)

Aコース (為替ヘッジあり・毎月) /  
Bコース (為替ヘッジなし・毎月)

第25期 (決算日 2018年12月25日)

第26期 (決算日 2019年1月25日)

第27期 (決算日 2019年2月25日)

第28期 (決算日 2019年3月25日)

第29期 (決算日 2019年4月25日)

第30期 (決算日 2019年5月27日)

Cコース (為替ヘッジあり・年2回) /  
Dコース (為替ヘッジなし・年2回)

第5期 (決算日 2019年5月27日)

－受益者のみなさまへ－

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「マニユライフ・カナダ・リート・ファンド Aコース (為替ヘッジあり・毎月) / Bコース (為替ヘッジなし・毎月) 愛称：カナディアンギフト」は第30期、「マニユライフ・カナダ・リート・ファンド Cコース (為替ヘッジあり・年2回) / Dコース (為替ヘッジなし・年2回) 愛称：カナディアンギフト」は第5期の決算を行いました。ここに、各期中の運用状況を報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

マニユライフ・アセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館

お問い合わせ先

サポートダイヤル：03-6267-1901

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

ホームページアドレス <http://www.mamj.co.jp/>

## 【Aコース（為替ヘッジあり・毎月）】

### ■設定以来の運用実績

作成期	決算期	基準価額			参考指数	期中騰落率	投資信託証券組入比率	純資産額
		(分配落)	税込分配金	期中騰落率				
第1作成期	(設定日) 2016年11月18日	円 10,000	円 —	% —	10,000	% —	% —	百万円 20
	1期（2016年12月26日）	10,338	—	3.4	10,535	5.4	91.2	133
	2期（2017年1月25日）	10,430	—	0.9	10,719	1.7	91.0	214
	3期（2017年2月27日）	10,668	20	2.5	11,070	3.3	93.4	295
	4期（2017年3月27日）	10,594	20	△0.5	11,038	△0.3	92.1	354
	5期（2017年4月25日）	10,756	20	1.7	11,340	2.7	92.4	410
	6期（2017年5月25日）	10,490	20	△2.3	11,164	△1.5	94.9	435
第2作成期	7期（2017年6月26日）	10,504	20	0.3	11,248	0.8	97.8	453
	8期（2017年7月25日）	10,206	20	△2.6	11,003	△2.2	96.3	454
	9期（2017年8月25日）	10,103	20	△0.8	11,008	0.1	97.3	445
	10期（2017年9月25日）	10,050	20	△0.3	11,023	0.1	98.9	414
	11期（2017年10月25日）	10,309	20	2.8	11,352	3.0	96.1	418
	12期（2017年11月27日）	10,503	20	2.1	11,672	2.8	94.3	411
第3作成期	13期（2017年12月25日）	10,455	20	△0.3	11,670	△0.0	98.5	406
	14期（2018年1月25日）	10,491	20	0.5	11,862	1.6	94.0	406
	15期（2018年2月26日）	10,221	20	△2.4	11,638	△1.9	92.7	392
	16期（2018年3月26日）	10,222	20	0.2	11,737	0.9	92.7	362
	17期（2018年4月25日）	10,247	20	0.4	11,792	0.5	95.3	356
	18期（2018年5月25日）	10,538	20	3.0	12,329	4.5	94.4	311
第4作成期	19期（2018年6月25日）	10,617	20	0.9	12,530	1.6	96.0	286
	20期（2018年7月25日）	10,505	20	△0.9	12,496	△0.3	94.3	268
	21期（2018年8月27日）	10,813	20	3.1	12,962	3.7	94.2	258
	22期（2018年9月25日）	10,846	20	0.5	13,135	1.3	99.8	246
	23期（2018年10月25日）	10,364	20	△4.3	12,615	△4.0	93.2	215
	24期（2018年11月26日）	10,475	20	1.3	12,837	1.8	95.9	212
第5作成期	25期（2018年12月25日）	9,965	20	△4.7	12,257	△4.5	90.6	201
	26期（2019年1月25日）	10,630	20	6.9	13,253	8.1	95.0	214
	27期（2019年2月25日）	10,967	20	3.4	13,760	3.8	98.2	215
	28期（2019年3月25日）	11,365	20	3.8	14,367	4.4	94.4	203
	29期（2019年4月25日）	10,953	20	△3.4	13,939	△3.0	95.1	186
	30期（2019年5月27日）	11,226	20	2.7	14,412	3.4	94.5	191

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

(注3) 基準価額は1万円当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

(注4) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注5) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

## ■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数		投資信託証券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
第25期	(期 首) 2018年11月26日	円 10,475	% —	12,837	% —	% 95.9
	11月末	10,537	0.6	12,928	0.7	96.3
	(期 末) 2018年12月25日	9,985	△4.7	12,257	△4.5	90.6
第26期	(期 首) 2018年12月25日	9,965	—	12,257	—	90.6
	12月末	10,084	1.2	12,424	1.4	91.4
	(期 末) 2019年1月25日	10,650	6.9	13,253	8.1	95.0
第27期	(期 首) 2019年1月25日	10,630	—	13,253	—	95.0
	1月末	10,759	1.2	13,428	1.3	95.6
	(期 末) 2019年2月25日	10,987	3.4	13,760	3.8	98.2
第28期	(期 首) 2019年2月25日	10,967	—	13,760	—	98.2
	2月末	10,992	0.2	13,803	0.3	100.0
	(期 末) 2019年3月25日	11,385	3.8	14,367	4.4	94.4
第29期	(期 首) 2019年3月25日	11,365	—	14,367	—	94.4
	3月末	11,431	0.6	14,491	0.9	95.0
	(期 末) 2019年4月25日	10,973	△3.4	13,939	△3.0	95.1
第30期	(期 首) 2019年4月25日	10,953	—	13,939	—	95.1
	4月末	10,929	△0.2	13,902	△0.3	94.8
	(期 末) 2019年5月27日	11,246	2.7	14,412	3.4	94.5

(注1) 騰落率は期首比です。(期末基準価額は分配金を含みます。)

(注2) 基準価額は1万口当たりで表示しています。

(注3) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

【Bコース（為替ヘッジなし・毎月）】

■設定以来の運用実績

作成期	決算期	基準価額			参考指数		投資信託証券組入比率	純資産総額
		(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	騰落率		
第1作成期	(設定日) 2016年11月18日	円 10,000	円 —	% —	10,000	% —	% —	百万円 11
	1期(2016年12月26日)	10,907	—	9.1	11,277	12.8	92.9	93
	2期(2017年1月25日)	10,998	—	0.8	11,451	1.5	90.9	139
	3期(2017年2月27日)	11,126	40	1.5	11,699	2.2	93.4	162
	4期(2017年3月27日)	10,699	40	△3.5	11,289	△3.5	94.8	356
	5期(2017年4月25日)	10,649	40	△0.1	11,358	0.6	94.9	428
	6期(2017年5月25日)	10,641	40	0.3	11,480	1.1	94.7	455
第2作成期	7期(2017年6月26日)	10,728	40	1.2	11,662	1.6	95.0	472
	8期(2017年7月25日)	11,034	40	3.2	12,090	3.7	95.9	476
	9期(2017年8月25日)	10,769	40	△2.0	11,935	△1.3	95.6	511
	10期(2017年9月25日)	11,121	40	3.6	12,424	4.1	96.7	524
	11期(2017年10月25日)	11,229	40	1.3	12,596	1.4	95.9	510
	12期(2017年11月27日)	11,199	40	0.1	12,667	0.6	96.0	479
第3作成期	13期(2017年12月25日)	11,266	40	1.0	12,815	1.2	96.4	472
	14期(2018年1月25日)	11,287	40	0.5	13,002	1.5	94.1	497
	15期(2018年2月26日)	10,488	40	△6.7	12,140	△6.6	97.1	435
	16期(2018年3月26日)	10,150	40	△2.8	11,836	△2.5	95.8	396
	17期(2018年4月25日)	10,562	40	4.5	12,366	4.5	95.7	369
	18期(2018年5月25日)	10,868	40	3.3	12,942	4.7	94.5	376
第4作成期	19期(2018年6月25日)	10,638	40	△1.7	12,770	△1.3	96.6	354
	20期(2018年7月25日)	10,790	40	1.8	13,073	2.4	95.3	347
	21期(2018年8月27日)	11,204	40	4.2	13,685	4.7	94.2	334
	22期(2018年9月25日)	11,472	40	2.7	14,166	3.5	96.7	320
	23期(2018年10月25日)	10,821	40	△5.3	13,397	△5.4	92.9	314
	24期(2018年11月26日)	10,876	40	0.9	13,556	1.2	96.0	318
第5作成期	25期(2018年12月25日)	9,821	40	△9.3	12,260	△9.6	95.0	283
	26期(2019年1月25日)	10,656	40	8.9	13,466	9.8	94.7	307
	27期(2019年2月25日)	11,250	40	5.9	14,336	6.5	95.5	319
	28期(2019年3月25日)	11,315	40	0.9	14,520	1.3	95.7	322
	29期(2019年4月25日)	11,085	40	△1.7	14,328	△1.3	95.2	272
	30期(2019年5月27日)	11,144	40	0.9	14,506	1.2	96.3	271

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

(注3) 基準価額は1万円当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

(注4) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注5) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

## ■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数		投資信託証券 組入比率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
第25期	(期 首) 2018年11月26日	円 10,876	% —	13,556	% —	% 96.0
	11月末	10,936	0.6	13,643	0.6	96.5
	(期 末) 2018年12月25日	9,861	△9.3	12,260	△9.6	95.0
第26期	(期 首) 2018年12月25日	9,821	—	12,260	—	95.0
	12月末	10,013	2.0	12,513	2.1	95.1
	(期 末) 2019年1月25日	10,696	8.9	13,466	9.8	94.7
第27期	(期 首) 2019年1月25日	10,656	—	13,466	—	94.7
	1月末	10,865	2.0	13,750	2.1	94.6
	(期 末) 2019年2月25日	11,290	5.9	14,336	6.5	95.5
第28期	(期 首) 2019年2月25日	11,250	—	14,336	—	95.5
	2月末	11,274	0.2	14,378	0.3	97.2
	(期 末) 2019年3月25日	11,355	0.9	14,520	1.3	95.7
第29期	(期 首) 2019年3月25日	11,315	—	14,520	—	95.7
	3月末	11,496	1.6	14,795	1.9	95.4
	(期 末) 2019年4月25日	11,125	△1.7	14,328	△1.3	95.2
第30期	(期 首) 2019年4月25日	11,085	—	14,328	—	95.2
	4月末	11,026	△0.5	14,247	△0.6	95.2
	(期 末) 2019年5月27日	11,184	0.9	14,506	1.2	96.3

(注1) 騰落率は期首比です。(期末基準価額は分配金を含みます。)

(注2) 基準価額は1万口当たりで表示しています。

(注3) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## 【Cコース（為替ヘッジあり・年2回）】

### ■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率			
(設 定 日) 2016年11月18日	円 10,000	円 —	% —	10,000	% —	百万円 15
1 期 (2017年 5 月 25 日)	10,453	0	4.5	11,164	11.6	129
2 期 (2017年 11 月 27 日)	10,592	0	1.3	11,672	4.5	113
3 期 (2018年 5 月 25 日)	10,736	0	1.4	12,329	5.6	53
4 期 (2018年 11 月 26 日)	10,826	0	0.8	12,837	4.1	28
5 期 (2019年 5 月 27 日)	11,724	0	8.3	14,412	12.3	17

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

(注3) 基準価額は1万口当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

(注4) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注5) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

### ■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2018年11月26日	円 10,826	% —	12,837	% 95.9
11月末	10,890	0.6	12,928	0.7
12月末	10,449	△3.5	12,424	△3.2
2019年 1 月 末	11,179	3.3	13,428	4.6
2 月 末	11,422	5.5	13,803	7.5
3 月 末	11,902	9.9	14,491	12.9
4 月 末	11,391	5.2	13,902	8.3
(期 末) 2019年 5 月 27 日	11,724	8.3	14,412	12.3

(注1) 騰落率は期首比です。（期末基準価額は分配金を含みます。）

(注2) 基準価額は1万口当たりで表示しています。

(注3) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## 【Dコース（為替ヘッジなし・年2回）】

### ■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 金 配 分	期 騰 落 中 率			
(設 定 日) 2016年11月18日	円 10,000	円 —	% —	10,000	% —	百万円 42
1 期 (2017年 5 月 25 日)	10,791	0	7.9	11,480	14.8	246
2 期 (2017年 11 月 27 日)	11,619	0	7.7	12,667	10.3	142
3 期 (2018年 5 月 25 日)	11,524	0	△0.8	12,942	2.2	122
4 期 (2018年 11 月 26 日)	11,791	0	2.3	13,556	4.7	88
5 期 (2019年 5 月 27 日)	12,363	0	4.9	14,506	7.0	50

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

(注3) 基準価額は1万口当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

(注4) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注5) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

### ■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2018年11月26日	円 11,791	% —	13,556	% 96.0
11月末	11,856	0.6	13,643	96.5
12月末	10,897	△7.6	12,513	95.2
2019年 1 月 末	11,872	0.7	13,750	94.8
2 月 末	12,371	4.9	14,378	97.7
3 月 末	12,661	7.4	14,795	96.0
4 月 末	12,187	3.4	14,247	96.2
(期 末) 2019年 5 月 27 日	12,363	4.9	14,506	96.3

(注1) 騰落率は期首比です。（期末基準価額は分配金を含みます。）

(注2) 基準価額は1万口当たりで表示しています。

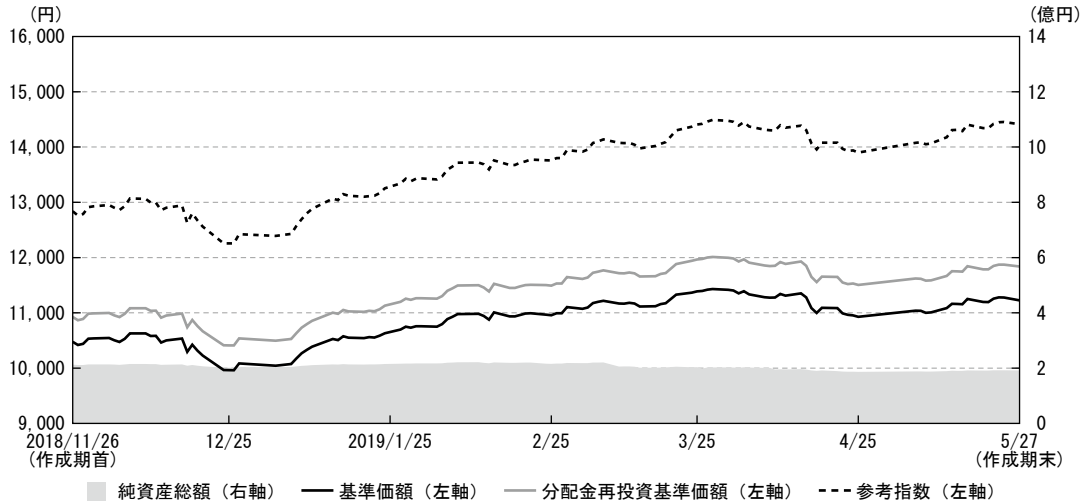
(注3) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## 運用経過

### ■基準価額等の推移（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

#### Aコース（為替ヘッジあり・毎月）



作成期首：10,475円

作成期末：11,226円（既払分配金120円）

騰落率：8.4%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

### ■基準価額の主な変動要因

- 株高や原油高、堅調なカナダリーートの決算発表などを背景にカナダリート市場が上昇する中、特にH&Rリアル・エステート・インベストメント・トラスト（複合施設）、リオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（商業施設）などの保有がプラス寄与しました。

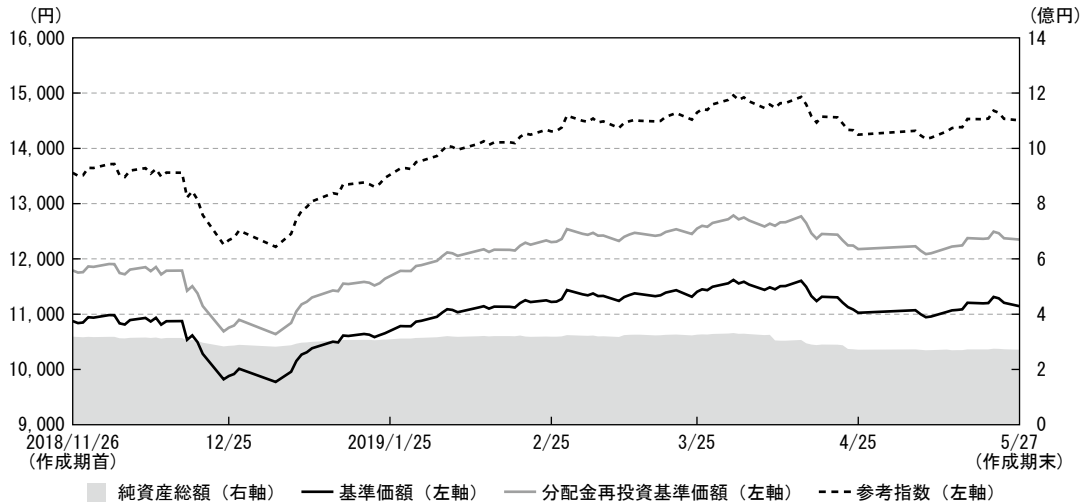
### ◆当作成期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	5.6%



## ■基準価額等の推移（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

### Bコース（為替ヘッジなし・毎月）



作成期首：10,876円

作成期末：11,144円（既払分配金240円）

騰落率：4.8%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

## ■基準価額の主な変動要因

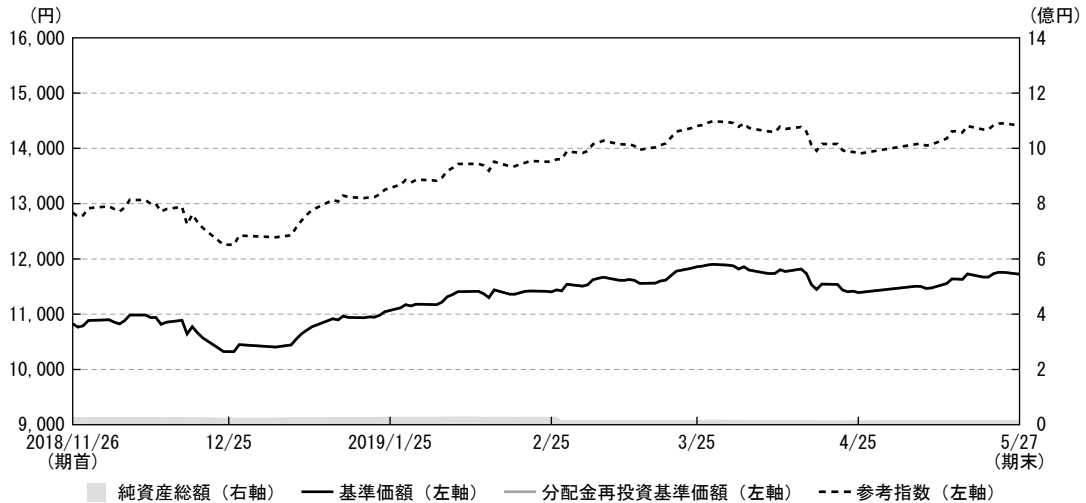
- 株高や原油高、堅調なカナダリーートの決算発表などを背景にカナダリート市場が上昇する中、特にH&Rリアル・エステート・インベストメント・トラスト（複合施設）、リオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（商業施設）などの保有がプラス寄与しました。
- カナダドルが対円で下落（円高）したことがマイナス寄与しました。

## ◆当作成期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	5.6%

## ■基準価額等の推移（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

### Cコース（為替ヘッジあり・年2回）



期 首：10,826円

期 末：11,724円（既払分配金0円）

騰 落 率： 8.3%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

## ■基準価額の主な変動要因

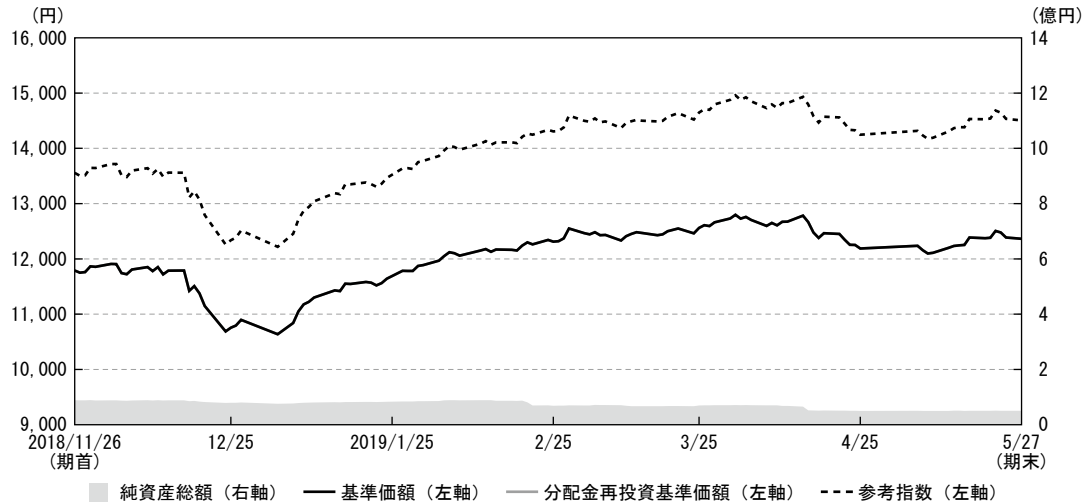
- 株高や原油高、堅調なカナダリーートの決算発表などを背景にカナダリート市場が上昇する中、特にH&Rリアル・エステート・インベストメント・トラスト（複合施設）、リオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（商業施設）などの保有がプラス寄与しました。

## ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	5.6%

## ■基準価額等の推移（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

### Dコース（為替ヘッジなし・年2回）



期 首：11,791円

期 末：12,363円（既払分配金0円）

騰 落 率： 4.9%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

## ■基準価額の主な変動要因

- ・株高や原油高、堅調なカナダリーートの決算発表などを背景にカナダリート市場が上昇する中、特にH&Rリアル・エステート・インベストメント・トラスト（複合施設）、リオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（商業施設）などの保有がプラス寄与しました。
- ・カナダドルが対円で下落（円高）したことがマイナス寄与しました。

## ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	5.6%

## ■投資環境

[カナダリート市況]

### 全コース共通

当期間のカナダリート市場は上昇しました。期初から2018年12月末にかけては世界的な景気減速懸念が広がったことに加え、カナダ株式市場や原油価格の下落を背景にカナダリート市場は下落しました。しかし、2019年1月から3月にかけては、株価や原油価格の反発、米中貿易交渉の進展への期待を受けて投資家心理が改善したことに加え、カナダ国債利回りの低下、カナダリートの好決算の発表などを背景に、カナダリート市場は上昇しました。4月には、カナダ国債利回りの上昇やカナダ銀行（中央銀行）が2019年の成長見通しを引き下げたことなどから、カナダリート市場は弱含みましたが、5月にはカナダ国債利回りの低下やカナダリートの好決算の発表などを受けて、カナダリート市場は上昇し、期初を上回る水準で当期間を終えました。

[為替市況]

### Bコース／Dコース

カナダドルは、対円で下落（円高）しました。期初にカナダドルは85円台で始まり、2019年1月初旬にかけて世界的な景気減速懸念による投資家心理の悪化や原油安、カナダ銀行が利上げペースを緩やかにする可能性を示唆したことなどから、79円台まで円高カナダドル安が進みました。その後、2月末にかけては米中貿易交渉の進展への期待や原油高などから84円台まで円安カナダドル高が進みました。しかし、3月以降は、カナダ銀行の金融緩和姿勢の強まり、カナダの国債利回りの低下、世界経済減速懸念などから円高カナダドル安が進み、4月には原油高を受けて一時的にカナダドルが反発する局面もありましたが、5月には米中貿易摩擦の悪化懸念が強まり、安全通貨とされる円を買う動きが強まったことなどから円高カナダドル安が進み、期末には81円台となりました。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

### 全コース共通

主要投資対象とする「マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持しました。

Aコース、Cコースでは、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図っています。

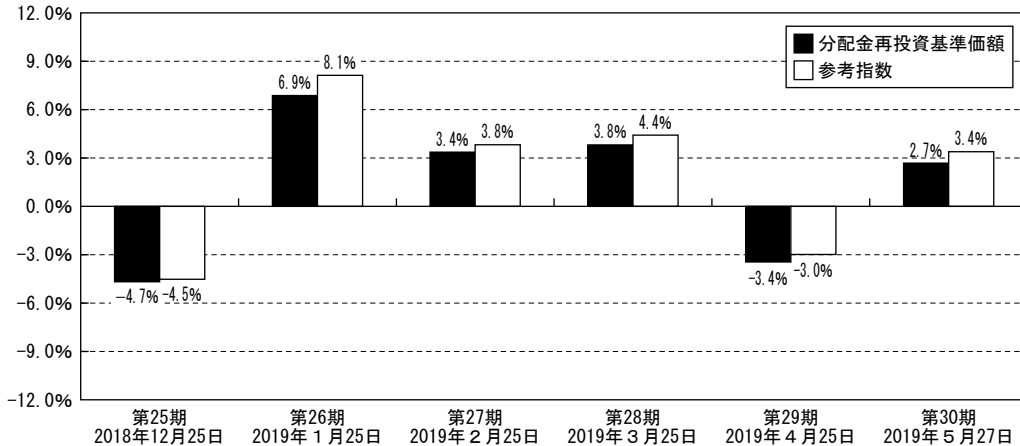
### マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当該マザーファンドを通じて、主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行い、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。当期末の投資信託証券組入比率は96.3%でした。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

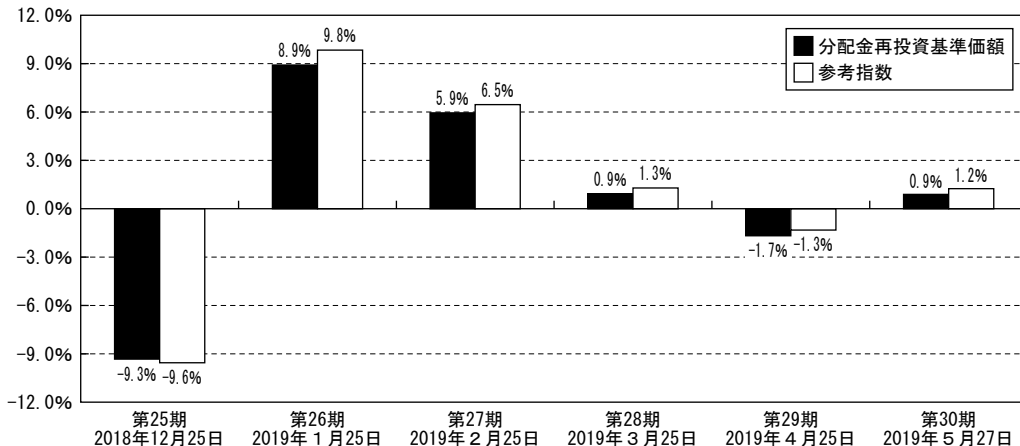
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

### Aコース（為替ヘッジあり・毎月）



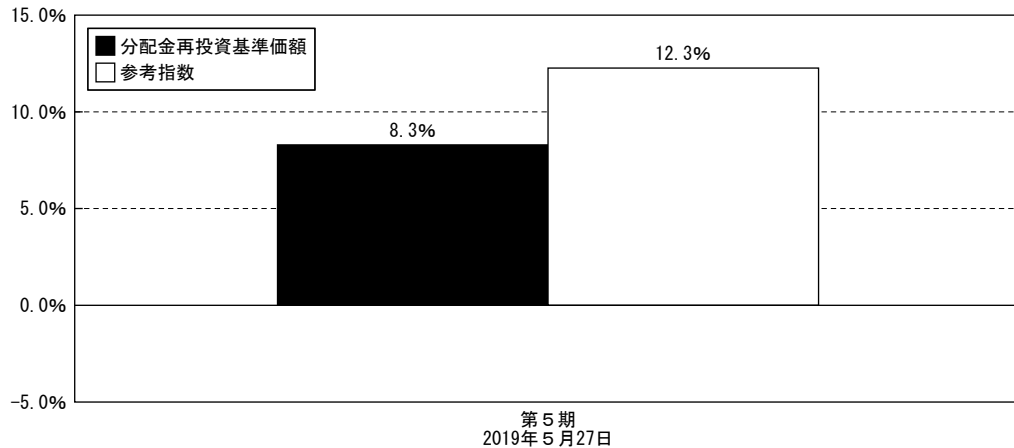
※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

### Bコース（為替ヘッジなし・毎月）



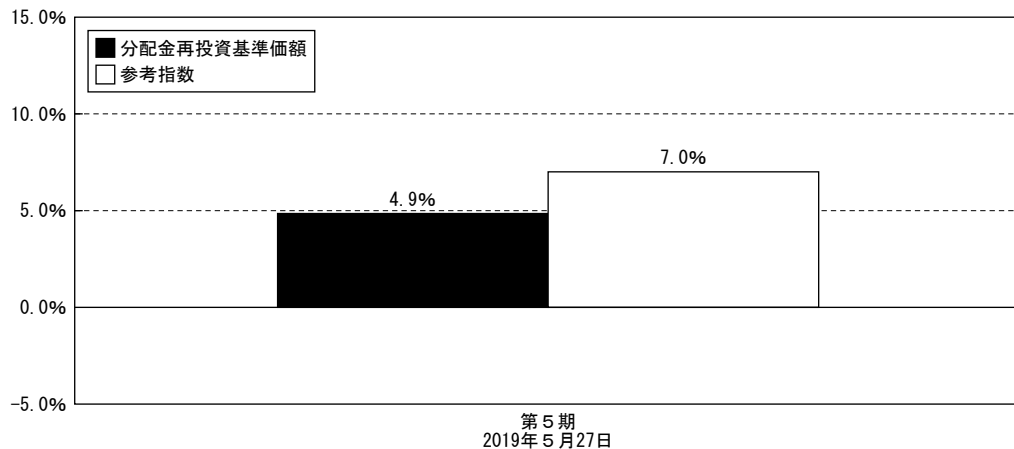
※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

### Cコース（為替ヘッジあり・年2回）



※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

### Dコース（為替ヘッジなし・年2回）



※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

## ■収益分配金について

### Aコース (為替ヘッジあり・毎月)

第25期から第30期は20円、合計120円 (1万口当たり、税引前) とさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

#### [分配原資の内訳]

(1万口当たり、税引前)

	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	自 2018年11月27日 至 2018年12月25日	自 2018年12月26日 至 2019年1月25日	自 2019年1月26日 至 2019年2月25日	自 2019年2月26日 至 2019年3月25日	自 2019年3月26日 至 2019年4月25日	自 2019年4月26日 至 2019年5月27日
当期分配金 (円)	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率) (%)	0.200	0.188	0.182	0.176	0.182	0.178
当期の収益 (円)	19	14	—	12	—	1
当期の収益以外 (円)	0	5	20	7	20	18
翌期繰越分配対象額 (円)	834	846	966	1,365	1,366	1,377

(注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金 (税込み) に合致しない場合があります。

### Bコース (為替ヘッジなし・毎月)

第25期から第30期は40円、合計240円 (1万口当たり、税引前) とさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

#### [分配原資の内訳]

(1万口当たり、税引前)

	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	自 2018年11月27日 至 2018年12月25日	自 2018年12月26日 至 2019年1月25日	自 2019年1月26日 至 2019年2月25日	自 2019年2月26日 至 2019年3月25日	自 2019年3月26日 至 2019年4月25日	自 2019年4月26日 至 2019年5月27日
当期分配金 (円)	40	40	40	40	40	40
(対基準価額比率) (%)	0.406	0.374	0.354	0.352	0.360	0.358
当期の収益 (円)	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外 (円)	40	40	40	40	40	40
翌期繰越分配対象額 (円)	1,499	1,491	1,484	1,476	1,458	1,446

(注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金 (税込み) に合致しない場合があります。

### Cコース（為替ヘッジあり・年2回）

基準価額水準・市況動向等を勘案した結果、分配金のお支払いは見送りとさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

#### [分配原資の内訳]

(1万口当たり、税引前)

		第5期	
		自 2018年11月27日 至 2019年5月27日	
当期分配金	(円)	—	
(対基準価額比率)	(%)	—	
当期の収益	(円)	—	
当期の収益以外	(円)	—	
翌期繰越分配対象額	(円)	1,723	

(注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

### Dコース（為替ヘッジなし・年2回）

基準価額水準・市況動向等を勘案した結果、分配金のお支払いは見送りとさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

#### [分配原資の内訳]

(1万口当たり、税引前)

		第5期	
		自 2018年11月27日 至 2019年5月27日	
当期分配金	(円)	—	
(対基準価額比率)	(%)	—	
当期の収益	(円)	—	
当期の収益以外	(円)	—	
翌期繰越分配対象額	(円)	2,362	

(注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。



## ■今後の運用方針

### 全コース共通

主要投資対象とする「マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に保ち、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行う方針です。

Aコース、Cコースでは、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図る方針です。

### マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

カナダの経済成長は一時的に減速することが予想されますが、景気後退入りする可能性は小さいと考えます。不動産セクターのファンダメンタルズはカナダ全体では安定していると考えられ、今後もカナダ経済の成長を受けてさらに改善していくことが期待されます。ただし、世界的な貿易摩擦懸念や原油価格の動向などが市場の変動性を高める要因となる可能性があります。カナダ銀行の金融緩和的な姿勢を受けて、当面は低金利環境が続くと考えられます。こうした環境下、カナダリートは米国など各国のリート市場と比べて相対的に高い利回りや割安な価格などから、引き続き魅力的な投資対象であると考えます。セクターでは、ファンダメンタルズの堅調な商業施設やオフィスなどへの投資割合を高めています。当ファンドでは、ファンダメンタルズ分析に基づき、安定的な配当および中長期的成長が見込める銘柄を選定し投資してまいります。

【Aコース（為替ヘッジあり・毎月）】

■ 1万円当たりの費用明細

項目	第25期～第30期		項目の概要
	(2018年11月27日～2019年5月27日)		
	金額	比率	
平均基準価額	10,788円	—	作成期間の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	83円 ( 41) ( 41) ( 2)	0.770% (0.377) (0.377) (0.016)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料 （投資信託証券）	3 ( 3)	0.024 (0.024)	(c) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （監査費用） （印刷） （その他）	38 ( 10) ( 6) ( 5) ( 17)	0.352 (0.093) (0.057) (0.045) (0.158)	(e) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・印刷は、印刷会社等に支払う法定書類の作成等に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	124	1.146	

- \* 作成期間の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
\* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。  
\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。  
\* 各比率は1万円当たりのそれぞれの費用金額を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第25期～第30期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	12,347	15,299	40,538	52,065

（注）単位未満は切り捨てております。

■ 利害関係人との取引状況等（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況

（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

該当事項はありません。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細（2019年5月27日現在）

親投資信託残高

項 目	第4作成期末	第5作成期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	174,390	146,199	187,939

（注1）マザーファンドの2019年5月27日現在の受益権総口数は409,377千口です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

## ■有価証券の貸付及び借入の状況（2019年5月27日現在）

該当事項はありません。

## ■投資信託財産の構成

（2019年5月27日現在）

項 目	第5作成期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	187,939	97.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,395	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	192,334	100.0

（注1）金額の単位未満は切り捨てております。

（注2）マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（512,760千円）の投資信託財産総額（529,194千円）に対する比率は96.9%です。

（注3）外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=81.47円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第25期末 2018年12月25日	第26期末 2019年1月25日	第27期末 2019年2月25日	第28期末 2019年3月25日	第29期末 2019年4月25日	第30期末 2019年5月27日
(A) 資 産	402,018,513円	422,476,859円	434,314,047円	422,417,037円	381,722,928円	382,880,777円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド(評価額)	192,159,965	215,592,676	222,028,456	200,308,960	186,627,359	187,939,096
未 収 入 金	209,858,548	206,884,183	212,285,591	222,108,077	195,095,569	194,941,681
(B) 負 債	200,602,315	207,594,793	218,549,203	219,258,669	194,915,522	191,412,034
未 払 金	199,434,875	206,881,292	213,983,564	215,791,815	194,279,930	190,756,530
未払収益分配金	404,239	404,303	393,489	357,501	341,122	341,109
未払解約金	469,482	406	3,849,386	2,826,853	296	22,258
未払信託報酬	260,108	272,863	286,835	250,048	258,245	255,049
その他未払費用	33,611	35,929	35,929	32,452	35,929	37,088
(C) 純資産総額(A-B)	201,416,198	214,882,066	215,764,844	203,158,368	186,807,406	191,468,743
元 本	202,119,960	202,151,557	196,744,679	178,750,747	170,561,035	170,554,584
次期繰越損益金	△ 703,762	12,730,509	19,020,165	24,407,621	16,246,371	20,914,159
(D) 受益権総口数	202,119,960口	202,151,557口	196,744,679口	178,750,747口	170,561,035口	170,554,584口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,965円	10,630円	10,967円	11,365円	10,953円	11,226円

（注1）当ファンドの第25期首元本額は202,922,690円、第25～30期中追加設定元本額は6,872,501円、第25～30期中一部解約元本額は39,240,607円です。

（注2）1口当たり純資産額は、第25期0.9965円、第26期1.0630円、第27期1.0967円、第28期1.1365円、第29期1.0953円、第30期1.1226円です。

（注3）貸借対照表上の純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は、第25期末703,762円です。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

## ■損益の状況

項 目	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	自 2018年11月27日 至 2018年12月25日	自 2018年12月26日 至 2019年1月25日	自 2019年1月26日 至 2019年2月25日	自 2019年2月26日 至 2019年3月25日	自 2019年3月26日 至 2019年4月25日	自 2019年4月26日 至 2019年5月27日
(A) 有価証券売買損益	△ 9,602,515円	14,109,146円	7,337,555円	7,727,098円	△ 6,441,712円	5,301,339円
売 買 益	10,527,426	24,505,697	13,091,270	11,337,842	610,829	5,519,777
売 買 損	△20,129,941	△10,396,551	△ 5,753,715	△ 3,610,744	△ 7,052,541	△ 218,438
(B) 信託報酬等	△ 293,719	△ 308,792	△ 322,764	△ 282,500	△ 294,174	△ 292,137
(C) 当期損益金(A+B)	△ 9,896,234	13,800,354	7,014,791	7,444,598	△ 6,735,886	5,009,202
(D) 前期繰越損益金	9,027,685	△ 1,254,580	11,919,554	17,190,422	22,665,361	15,925,936
(E) 追加信託差損益金	569,026	589,038	479,309	130,102	658,018	320,130
(配当等相当額)	( 9,720)	( 99,440)	( 6,710)	( 49,467)	( 650,157)	( 323,219)
(売買損益相当額)	( 559,306)	( 489,598)	( 472,599)	( 80,635)	( 7,861)	(△ 3,089)
(F) 計(C+D+E)	△ 299,523	13,134,812	19,413,654	24,765,122	16,587,493	21,255,268
(G) 収益分配金	△ 404,239	△ 404,303	△ 393,489	△ 357,501	△ 341,122	△ 341,109
次期繰越損益金(F+G)	△ 703,762	12,730,509	19,020,165	24,407,621	16,246,371	20,914,159
追加信託差損益金	559,325	485,940	85,820	150	316,896	△ 3,071
(配当等相当額)	( 153)	( 72)	( 6,792)	( 18)	( 318,893)	( 89)
(売買損益相当額)	( 559,172)	( 485,868)	( 79,028)	( 132)	(△ 1,997)	(△ 3,160)
(分配準備積立金)	16,858,524	17,109,111	18,934,345	24,407,471	22,992,898	23,499,481
繰越損益金	△18,121,611	△ 4,864,542	—	—	△ 7,063,423	△ 2,582,251

- (注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.35%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。
- (注5) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
- 第25期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(427,987円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(9,854円)および分配準備積立金(16,825,075円)より分配対象収益は17,262,916円(10,000口当たり854円)であり、うち404,239円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第26期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(647,182円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(103,170円)および分配準備積立金(16,763,134円)より分配対象収益は17,513,486円(10,000口当たり866円)であり、うち404,303円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第27期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(627,179円)、費用控除後の有価証券等損益額(1,655,069円)、信託約款に規定する収益調整金(479,309円)および分配準備積立金(16,652,097円)より分配対象収益は19,413,654円(10,000口当たり986円)であり、うち393,489円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第28期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(636,729円)、費用控除後の有価証券等損益額(6,807,869円)、信託約款に規定する収益調整金(130,102円)および分配準備積立金(17,190,422円)より分配対象収益は24,765,122円(10,000口当たり1,385円)であり、うち357,501円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第29期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(327,537円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(660,015円)および分配準備積立金(22,665,361円)より分配対象収益は23,652,913円(10,000口当たり1,386円)であり、うち341,122円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第30期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(529,631円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(323,290円)および分配準備積立金(22,987,758円)より分配対象収益は23,840,679円(10,000口当たり1,397円)であり、うち341,109円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

## ■分配金のお知らせ

決算期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
1万口当たり分配金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

- ・分配金は税込みです。
- ・分配金を再投資する場合、お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しました。

### <課税上の取り扱い>

- ・分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については配当所得として課税され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。
- ・法人の場合は異なります。

※税法が改正された場合等は、上記内容が変更になる場合があります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## お知らせ

### ◆約款変更

該当事項はありません。

### ◆運用体制の変更

該当事項はありません。

【Bコース（為替ヘッジなし・毎月）】

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第25期～第30期		項目の概要
	(2018年11月27日～2019年5月27日)		
	金額	比率	
平均基準価額	10,935円	—	作成期間の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	84円 ( 41) ( 41) ( 2)	0.770% (0.377) (0.377) (0.016)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料 （投資信託証券）	3 ( 3)	0.024 (0.024)	(c) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用  （保管費用）  （監査費用） （印刷） （その他）	39  ( 10)  ( 4) ( 7) ( 17)	0.352  (0.092)  (0.039) (0.065) (0.157)	(e) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・印刷は、印刷会社等に支払う法定書類の作成等に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	126	1.146	

\* 作成期間の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2018年11月27日から2019年5月27日まで）  
親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第25期～第30期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	5,018	6,370	55,561	71,510

（注）単位未満は切り捨てております。

■ 利害関係人との取引状況等（2018年11月27日から2019年5月27日まで）  
期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況  
（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

該当事項はありません。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況（2018年11月27日から2019年5月27日まで）  
該当事項はありません。

■ 組入資産の明細（2019年5月27日現在）  
親投資信託残高

項 目	第4作成期末	第5作成期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	261,580	211,038	271,289

（注1）マザーファンドの2019年5月27日現在の受益権総口数は409,377千口です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。



## ■有価証券の貸付及び借入の状況（2019年5月27日現在）

該当事項はありません。

## ■投資信託財産の構成

（2019年5月27日現在）

項 目	第5作成期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
マニュアル・カナダ・リート・マザーファンド	271,289	99.5
コール・ローン等、その他	1,399	0.5
投資信託財産総額	272,688	100.0

（注1）金額の単位未満は切り捨てております。

（注2）マニュアル・カナダ・リート・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（512,760千円）の投資信託財産総額（529,194千円）に対する比率は96.9%です。

（注3）外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=81.47円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第25期末 2018年12月25日	第26期末 2019年1月25日	第27期末 2019年2月25日	第28期末 2019年3月25日	第29期末 2019年4月25日	第30期末 2019年5月27日
(A) 資 産	285,152,223円	309,496,423円	325,569,816円	324,567,541円	285,664,440円	272,688,044円
マニュアル・カナダ・リート・マザーファンド(評価額)	283,564,393	307,899,118	319,019,184	322,994,316	272,858,812	271,289,828
未 収 入 金	1,587,830	1,597,305	6,550,632	1,573,225	12,805,628	1,398,216
(B) 負 債	1,587,830	1,597,305	6,550,632	1,573,225	12,805,628	1,398,216
未 払 収 益 分 配 金	1,154,879	1,155,739	1,134,292	1,141,821	984,578	973,733
未 払 解 約 金	—	—	4,946,819	102	11,359,420	1,944
未 払 信 託 報 酬	382,491	387,626	415,581	382,582	407,690	366,859
その他未払費用	50,460	53,940	53,940	48,720	53,940	55,680
(C) 純資産総額(A-B)	283,564,393	307,899,118	319,019,184	322,994,316	272,858,812	271,289,828
元 本	288,719,903	288,934,804	283,573,027	285,455,260	246,144,539	243,433,376
次 期 繰 越 損 益 金	△ 5,155,510	18,964,314	35,446,157	37,539,056	26,714,273	27,856,452
(D) 受 益 権 総 口 数	288,719,903口	288,934,804口	283,573,027口	285,455,260口	246,144,539口	243,433,376口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,821円	10,656円	11,250円	11,315円	11,085円	11,144円

（注1）当ファンドの第25期首元本額は292,738,969円、第25～30期中追加設定元本額は5,703,245円、第25～30期中一部解約元本額は55,008,838円です。

（注2）1口当たり純資産額は、第25期0.9821円、第26期1.0656円、第27期1.1250円、第28期1.1315円、第29期1.1085円、第30期1.1144円です。

（注3）貸借対照表上の純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は、第25期末5,155,510円です。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

## ■損益の状況

項 目	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	自 2018年11月27日 至 2018年12月25日	自 2018年12月26日 至 2019年1月25日	自 2019年1月26日 至 2019年2月25日	自 2019年2月26日 至 2019年3月25日	自 2019年3月26日 至 2019年4月25日	自 2019年4月26日 至 2019年5月27日
(A) 有価証券売買損益	△28,880,313円	25,714,430円	18,418,512円	3,429,334円	△ 4,285,413円	2,825,766円
売 買 益	19,540	25,767,718	18,740,094	3,534,620	712,645	2,960,216
売 買 損	△28,899,853	△ 53,288	△ 321,582	△ 105,286	△ 4,998,058	△ 134,450
(B) 信託報酬等	△ 432,951	△ 441,566	△ 469,521	△ 431,302	△ 461,630	△ 422,539
(C) 当期損益金(A+B)	△29,313,264	25,272,864	17,948,991	2,998,032	△ 4,747,043	2,403,227
(D) 前期繰越損益金	20,182,902	△ 9,129,766	15,834,987	33,476,003	31,493,885	26,442,149
(E) 追加信託差損益金	5,129,731	3,976,955	2,796,471	2,206,842	952,009	△ 15,191
(配当等相当額)	( 8,436,112)	( 7,316,087)	( 6,086,022)	( 5,576,035)	( 3,859,893)	( 2,864,278)
(売買損益相当額)	(△ 3,306,381)	(△ 3,339,132)	(△ 3,289,551)	(△ 3,369,193)	(△ 2,907,884)	(△ 2,879,469)
(F) 計(C+D+E)	△ 4,000,631	20,120,053	36,580,449	38,680,877	27,698,851	28,830,185
(G) 収益分配金	△ 1,154,879	△ 1,155,739	△ 1,134,292	△ 1,141,821	△ 984,578	△ 973,733
次期繰越損益金(F+G)	△ 5,155,510	18,964,314	35,446,157	37,539,056	26,714,273	27,856,452
追加信託差損益金	3,974,852	2,821,216	1,662,179	1,065,021	△ 32,569	△ 988,924
(配当等相当額)	( 7,281,627)	( 6,160,758)	( 4,952,135)	( 4,438,509)	( 2,875,730)	( 1,890,819)
(売買損益相当額)	(△ 3,306,775)	(△ 3,339,542)	(△ 3,289,956)	(△ 3,373,488)	(△ 2,908,299)	(△ 2,879,743)
分配準備積立金	36,013,300	36,940,996	37,143,526	37,700,499	33,015,053	33,321,724
繰越損益金	△45,143,662	△20,797,898	△ 3,359,548	△ 1,226,464	△ 6,268,211	△ 4,476,348

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.35%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。

第25期	計算期間末における費用控除後の配当等収益(637,462円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(8,436,506円)および分配準備積立金(35,375,838円)より分配対象収益は44,449,806円(10,000口当たり1,539円)であり、うち1,154,879円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
第26期	計算期間末における費用控除後の配当等収益(929,897円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(7,316,497円)および分配準備積立金(36,011,099円)より分配対象収益は44,257,493円(10,000口当たり1,531円)であり、うち1,155,739円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
第27期	計算期間末における費用控除後の配当等収益(918,886円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,086,427円)および分配準備積立金(36,224,640円)より分配対象収益は43,229,953円(10,000口当たり1,524円)であり、うち1,134,292円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
第28期	計算期間末における費用控除後の配当等収益(896,102円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,580,330円)および分配準備積立金(36,804,397円)より分配対象収益は43,280,829円(10,000口当たり1,516円)であり、うち1,141,821円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
第29期	計算期間末における費用控除後の配当等収益(464,662円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,860,308円)および分配準備積立金(32,550,391円)より分配対象収益は36,875,361円(10,000口当たり1,498円)であり、うち984,578円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
第30期	計算期間末における費用控除後の配当等収益(684,244円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(2,864,552円)および分配準備積立金(32,637,480円)より分配対象収益は36,186,276円(10,000口当たり1,486円)であり、うち973,733円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

## ■分配金のお知らせ

決算期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
1万口当たり分配金	40円	40円	40円	40円	40円	40円

- ・分配金は税込みです。
- ・分配金を再投資する場合、お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しました。

### <課税上の取り扱い>

- ・分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については配当所得として課税され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。
- ・法人の場合は異なります。

※税法が改正された場合等は、上記内容が変更になる場合があります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## お知らせ

### ◆約款変更

該当事項はありません。

### ◆運用体制の変更

該当事項はありません。

【Cコース（為替ヘッジあり・年2回）】

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2018年11月27日～2019年5月27日)		
	金額	比率	
平均基準価額	11,205円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	86円 ( 42) ( 42) ( 2)	0.770% (0.377) (0.377) (0.016)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料 （投資信託証券）	2 ( 2)	0.020 (0.020)	(c) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （監査費用） （その他）	40 ( 10) ( 14) ( 17)	0.357 (0.087) (0.121) (0.148)	(e) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	128	1.147	

\* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況（2018年11月27日から2019年5月27日まで）  
親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	4,327	5,250	14,272	18,092

（注）単位未満は切り捨てております。

■利害関係人との取引状況等（2018年11月27日から2019年5月27日まで）  
期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況  
（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2018年11月27日から2019年5月27日まで）  
該当事項はありません。

■組入資産の明細（2019年5月27日現在）  
親投資信託残高

項 目	期首（前期末）	当 期		未
	口 数	口 数	評 価	額
	千口	千口	千円	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	23,003	13,058	16,787	

（注1）マザーファンドの2019年5月27日現在の受益権総口数は409,377千口です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2019年5月27日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

（2019年5月27日現在）

項 目	当期末	
	評 価 額	比 率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	16,787 千円	96.7 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	571	3.3
投 資 信 託 財 産 総 額	17,358	100.0

（注1）金額の単位未満は切り捨てております。

（注2）マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（512,760千円）の投資信託財産総額（529,194千円）に対する比率は96.9%です。

（注3）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=81.47円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当期末 2019年5月27日
(A) 資 産	35,761,500円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド(評価額)	16,787,308
未 収 入 金	18,974,192
(B) 負 債	18,666,563
未 払 金	18,443,090
未 払 解 約 金	20,400
未 払 信 託 報 酬	175,409
そ の 他 未 払 費 用	27,664
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	17,094,937
元 本	14,581,534
次 期 繰 越 損 益 金	2,513,403
(D) 受 益 権 総 口 数	14,581,534口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	11,724円

(注1) 当ファンドの期首元本額は25,881,360円、期中追加設定元本額は3,819,135円、期中一部解約元本額は15,118,961円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1.1724円です。

## ■損益の状況

項 目	当 期 自 2018年11月27日 至 2019年5月27日
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,370,433円
売 買 益	3,122,716
売 買 損	△1,752,283
(B) 信 託 報 酬 等	△ 203,073
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	1,167,360
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	376,593
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	969,450
(配 当 等 相 当 額)	( 305,840)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 663,610)
(F) 計 (C+D+E)	2,513,403
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(F+G)	2,513,403
追 加 信 託 差 損 益 金	969,450
(配 当 等 相 当 額)	( 314,769)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 654,681)
分 配 準 備 積 立 金	1,543,953

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.35%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。  
計算期間末における費用控除後の配当等収益(269,625円)、費用控除後の有価証券等損益額(776,076円)、信託約款に規定する収益調整金(969,450円)および分配準備積立金(498,252円)より分配対象収益は2,513,403円(10,000口当たり1,723円)ですが、当期に分配した金額はありません。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

## お知らせ

### ◆約款変更

該当事項はありません。

### ◆運用体制の変更

該当事項はありません。

【Dコース（為替ヘッジなし・年2回）】

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2018年11月27日～2019年5月27日)		
	金額	比率	
平均基準価額	11,974円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	92円 ( 45) ( 45) ( 2)	0.770% (0.377) (0.377) (0.016)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料 （投資信託証券）	2 ( 2)	0.021 (0.021)	(c) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用  （保管費用）  （監査費用） （印刷） （その他）	42  ( 10)  ( 10) ( 4) ( 18)	0.352  (0.086)  (0.087) (0.031) (0.148)	(e) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・印刷は、印刷会社等に支払う法定書類の作成等に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	136	1.143	

- \* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
\* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。  
\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。  
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。



■売買及び取引の状況（2018年11月27日から2019年5月27日まで）  
親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	6,402	8,103	40,031	51,162

（注）単位未満は切り捨てております。

■利害関係人との取引状況等（2018年11月27日から2019年5月27日まで）  
期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況  
（2018年11月27日から2019年5月27日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2018年11月27日から2019年5月27日まで）  
該当事項はありません。

■組入資産の明細（2019年5月27日現在）  
親投資信託残高

項 目	期首（前期末）	当 期		末
	口 数	口 数	評 価	額
	千口	千口	千円	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	72,710	39,081		50,238

（注1）マザーファンドの2019年5月27日現在の受益権総口数は409,377千口です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2019年5月27日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

（2019年5月27日現在）

項 目	当期末	
	評 価 額	比 率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	千円 50,238	% 98.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	657	1.3
投 資 信 託 財 産 総 額	50,895	100.0

（注1）金額の単位未満は切り捨てております。

（注2）マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（512,760千円）の投資信託財産総額（529,194千円）に対する比率は96.9%です。

（注3）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=81.47円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当期末 2019年5月27日
(A) 資 産	50,895,119円
マニュライフ・カナダ・リート・マザーファンド(評価額)	50,238,903
未 収 入 金	656,216
(B) 負 債	656,216
未 払 解 約 金	12,216
未 払 信 託 報 酬	556,458
そ の 他 未 払 費 用	87,542
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	50,238,903
元 本	40,637,743
次 期 繰 越 損 益 金	9,601,160
(D) 受 益 権 総 口 数	40,637,743口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,363円

(注1) 当ファンドの期首元本額は75,058,511円、期中追加設定元本額は6,634,737円、期中一部解約元本額は41,055,505円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1,2363円です。

## ■損益の状況

項 目	当 期 自 2018年11月27日 至 2019年5月27日
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,724,343円
売 買 益	5,073,611
売 買 損	△2,349,268
(B) 信 託 報 酬 等	△ 644,000
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	2,080,343
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	3,329,416
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,191,401
(配 当 等 相 当 額)	( 955,525)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 3,235,876)
(F) 計 (C+D+E)	9,601,160
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(F+G)	9,601,160
追 加 信 託 差 損 益 金	4,191,401
(配 当 等 相 当 額)	( 967,413)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 3,223,988)
分 配 準 備 積 立 金	5,409,759

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.35%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。  
計算期間末における費用控除後の配当等収益(724,038円)、費用控除後の有価証券等損益額(800,288円)、信託約款に規定する収益調整金(4,191,401円)および分配準備積立金(3,885,433円)より分配対象収益は9,601,160円(10,000口当たり2,362円)ですが、当期に分配した金額はありません。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

## お知らせ

### ◆約款変更

該当事項はありません。

### ◆運用体制の変更

該当事項はありません。

# マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

## 第3期

決算日 2019年5月27日

(計算期間：2018年5月26日～2019年5月27日まで)

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

決算日	毎年5月25日
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>①主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行います。</li> <li>②マニユライフ・インベストメント・マネジメント（US）LLCに運用の指図に関する権限を委託します。</li> <li>③外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</li> <li>④当初の設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、金融商品市況の急激な変化が発生または予想されるとき、償還の準備により資金化が必要なときなど、また信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。</li> </ul>
主な投資対象	カナダの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>①株式への投資割合には、制限を設けません。</li> <li>②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li> <li>③投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。</li> <li>④外国為替予約取引は、約款の規定の範囲で行うことができます。</li> <li>⑤一般社団法人投資信託協会の規則に定める一の者に対するエクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として35%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会の規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。</li> <li>⑥デリバティブ取引は行いません。</li> <li>⑦信用取引、空売り、有価証券の貸付け・借入れは行いません。</li> </ul>

## ■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		投資信託証券 組入比率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率		
(設 定 日) 2016年11月18日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	百万円 90
1 期 (2017年 5 月25日)	10,878	8.8	11,480	14.8	94.7	1,267
2 期 (2018年 5 月25日)	11,799	8.5	12,942	12.7	94.5	863
3 期 (2019年 5 月27日)	12,855	8.9	14,506	12.1	96.3	526

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

(注3) 基準価額は1万円当たりで表示しています。

(注4) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index (配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M) です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		投資信託証券 組入比率
	騰 落	率	騰 落	率	
(期 首) 2018年 5 月25日	円 11,799	% —	12,942	% —	% 94.5
5 月末	11,736	△ 0.5	12,867	△ 0.6	92.4
6 月末	11,695	△ 0.9	12,869	△ 0.6	96.3
7 月末	11,924	1.1	13,195	2.0	95.5
8 月末	12,316	4.4	13,672	5.6	95.6
9 月末	12,473	5.7	13,910	7.5	96.5
10 月末	12,193	3.3	13,577	4.9	92.4
11 月末	12,241	3.7	13,643	5.4	96.5
12 月末	11,267	△ 4.5	12,513	△ 3.3	95.1
2019年 1 月末	12,291	4.2	13,750	6.2	94.6
2 月末	12,816	8.6	14,378	11.1	97.2
3 月末	13,132	11.3	14,795	14.3	95.3
4 月末	12,655	7.3	14,247	10.1	95.2
(期 末) 2019年 5 月27日	12,855	8.9	14,506	12.1	96.3

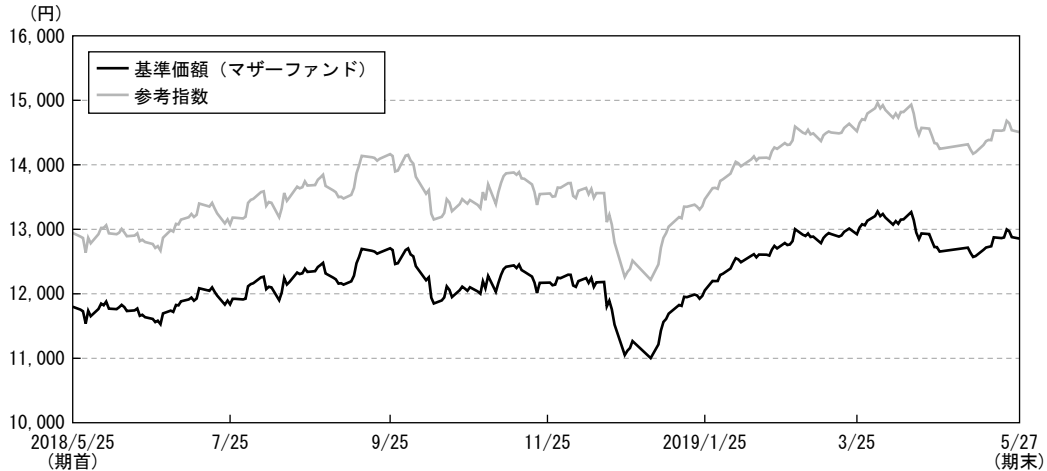
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 基準価額は1万円当たりです。

(注3) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index (配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M) です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

## 運用経過

## ■基準価額等の推移（2018年5月26日から2019年5月27日まで）



期 首：11,799円

期 末：12,855円

騰 落 率： 8.9%

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

## ■基準価額の主な変動要因

- ・カナダ国債利回りの低下や堅調なカナダリートの決算発表などを背景にカナダリート市場が上昇する中、特にカナディアン・アパートメント・プロパティーズ（住宅）やリオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（商業施設）などの保有がプラス寄与しました。
- ・アーティス・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（複合施設）やボードウォーク・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（住宅）などの保有がマイナス寄与しました。
- ・カナダドルが対円で下落（円高）したことがマイナス寄与しました。

## ■投資環境

### [カナダリート市況]

当期間のカナダリート市場は上昇しました。期初から2018年9月前半にかけて、カナダリート市場は、原油高や堅調な経済指標などを背景に上昇しました。9月後半から10月上旬にかけては、カナダ国債の利回り上昇や原油安のほか、世界的な株安により投資家心理が悪化したことなどにより、カナダリート市場は急落しました。10月中旬から11月にかけては、カナダ国債利回りの低下などを背景にカナダリート市場が反発する局面もありましたが、12月には世界的な景気減速懸念が広がったことに加え、カナダ株式の下落や原油安を背景にカナダリート市場は下落しました。しかし、2019年1月から3月にかけては、株価や原油価格の反発、米中貿易交渉の進展への期待を受けて投資家心理が改善したことに加え、カナダ国債利回りの低下、カナダリートの好決算の発表などを背景に、カナダリート市場は上昇しました。4月には、カナダ国債利回りの上昇やカナダ銀行（中央銀行）が2019年の成長見通しを引き下げたことなどから、カナダリート市場は弱含みましたが、5月にはカナダ国債利回りの低下やカナダリートの好決算の発表などを受けて、カナダリート市場は上昇し、期初を上回る水準で当期間を終えました。

### [為替市況]

カナダドルは、対円で下落（円高）しました。期初にカナダドルは84円台で始まった後、堅調な経済指標や、カナダ銀行の利上げのほか、NAFTA（北米自由貿易協定）見直しに米国とカナダが合意したことなどを背景にカナダドルが上昇し、2018年10月初旬には88円台後半となりました。しかし、10月中旬以降は世界的な株式市場の急落を受けて安全通貨とされる円が買われ、その後も原油安やカナダ国債利回りの低下などからカナダドルが下落し、2019年1月初旬にはカナダドルは79円台となりました。その後、2月末にかけては米中貿易交渉の進展への期待や原油高などから84円台までカナダドルが反発しましたが、3月以降は、カナダ銀行の金融緩和姿勢の強まり、カナダの国債利回りの低下、世界経済減速懸念などから再び円高カナダドル安が進み、期末にはカナダドルは81円台となりました。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

当該マザーファンドを通じて、主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行い、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。当期末の投資信託証券組入比率は96.3%でした。

## ■今後の運用方針

カナダの経済成長は一時的に減速することが予想されますが、景気後退入りする可能性は小さいと考えます。不動産セクターのファンダメンタルズはカナダ全体では安定していると見られ、今後もカナダ経済の成長を受けてさらに改善していくことが期待されます。ただし、世界的な貿易摩擦懸念や原油価格の動向などが市場の変動性を高める要因となる可能性があります。カナダ銀行の金融緩和的な姿勢を受けて、当面は低金利環境が続くと考えられます。こうした環境下、カナダリートは米国など各国のリート市場と比べて相対的に高い利回りや割安な価格などから、引き続き魅力的な投資対象であると考えます。セクターでは、ファンダメンタルズの堅調な商業施設やオフィスなどへの投資割合を高めています。当ファンドでは、ファンダメンタルズ分析に基づき、安定的な配当および中長期的成長が見込める銘柄を選定し投資してまいります。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2018年5月26日～2019年5月27日)		
	金額	比率	
平均基準価額	12,228円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 （投資信託証券）	6円 ( 6)	0.051% (0.051)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用  （保管費用）  （その他）	136  ( 23)  (113)	1.112  (0.187)  (0.925)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	142	1.163	

\* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況（2018年5月26日から2019年5月27日まで）

## 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	カ ナ ダ	百口 217 ( 40)	千カナダドル 318 ( 99)	百口 1,915	千カナダドル 4,592

(注1) 金額は受け渡し代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てております。

(注3) ( )内は分割、償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 利害関係人との取引状況等（2018年5月26日から2019年5月27日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。



■組入資産の明細 (2019年5月27日現在)  
 外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(カナダ・・・トロント市場)	百口	百口	千カナダドル	千円	
CAN APARTMENT PROP REAL ESTA	329	193	965	78,625	
FIRST CAPITAL REALTY INC	60	41	86	7,075	
RIOCAN REAL ESTATE INVST TR	754	389	1,035	84,322	
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	234	132	654	53,341	
COMINAR REAL ESTATE INV-TR U	262	236	285	23,236	
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST	98	58	247	20,197	
ARTIS REAL ESTATE INVESTMENT	354	174	204	16,676	
H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS	694	—	—	—	
CHARTWELL RETIREMENT RESIDEN	31	24	36	2,933	
SUMMIT INDUSTRIAL INCOME REI	—	77	97	7,927	
CHOICE PROPERTIES REIT	465	275	381	31,094	
MINTO APARTMENT REAL ESTATE	—	27	52	4,316	
CT REAL ESTATE INVESTMENT TR	54	33	47	3,839	
H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS	—	349	807	65,746	
DREAM INDUSTRIAL REAL ESTATE	136	118	139	11,327	
DREAM OFFICE REAL ESTATE INV	126	73	173	14,098	
KILLAM APARTMENT REAL ESTATE	201	116	222	18,146	
NORTHVIEW APARTMENT REAL EST	122	75	205	16,711	
SMARTCENTRES REAL ESTATE INV	298	170	576	46,991	
合 計	口 数 ・ 金 額	4,224	2,567	6,218	506,608
	銘 柄 数 < 比 率 >	16	18	—	<96.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況 (2019年5月27日現在)

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

(2019年5月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 証 券	千円 506,608	% 95.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	22,586	4.3
投 資 信 託 財 産 総 額	529,194	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨てております。

(注2) 当期末における外貨建純資産(512,760千円)の投資信託財産総額(529,194千円)に対する比率は96.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=81.47円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2019年5月27日
(A) 資 産	529,194,388円
コール・ローン等	22,340,680
投資信託証券(評価額)	506,608,438
未 収 配 当 金	245,270
(B) 負 債	2,935,524
未 払 解 約 金	2,933,409
そ の 他 未 払 費 用	2,115
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	526,258,864
元 本	409,377,780
次 期 繰 越 損 益 金	116,881,084
(D) 受 益 権 総 口 数	409,377,780口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,855円

(注1) 当親ファンドの期首元本額は732,199,229円、期中追加設定元本額は80,712,502円、期中一部解約元本額は403,533,951円です。

(注2) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は以下の通りです。

マニュアル・カナダ・リート・ファンドBコース (為替ヘッジなし・毎月)	211,038,373円
マニュアル・カナダ・リート・ファンドAコース (為替ヘッジあり・毎月)	146,199,219円
マニュアル・カナダ・リート・ファンドDコース (為替ヘッジなし・年2回)	39,081,216円
マニュアル・カナダ・リート・ファンドCコース (為替ヘッジあり・年2回)	13,058,972円

(注3) 1口当たり純資産額は1,2855円です。

※当ファンドは監査対象ではありません。

お知らせ

◆約款変更

運用指図権限の委託先の名称変更に伴い、信託約款に所要の変更を行いました。

(2019年5月7日)

◆運用体制の変更

該当事項はありません。

■損益の状況

項 目	当 期 自2018年5月26日 至2019年5月27日
(A) 配 当 等 収 益	25,931,551円
受 取 配 当 金	25,856,597
受 取 利 息	74,954
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	44,083,179
売 買 益	78,401,183
売 買 損	△ 34,318,004
(C) 信 託 報 酬 等	△ 7,352,596
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	62,662,134
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	131,748,507
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	18,364,646
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 95,894,203
(H) 計 (D+E+F+G)	116,881,084
次 期 繰 越 損 益 金(H)	116,881,084

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。